



クリスマスに心温まる本を...



『13番目の贈りもの』
 ☆ほんとうにあったクリスマスの奇跡
 ジョアン・フィスト・スミス(著)
 川田 志津(訳) 東洋出版(2014)
 父(夫)を失った家族。クリスマスを迎える気にもなれず、家族がバラバラになりかけたある日、謎の贈りものが届き始める。毎日届く贈りものをきっかけに、家族の絆を取り戻していく...



『急行「北極号」』
 C.V.オールズバーグ(絵と文)
 村上 春樹(訳) あすなろ書房(2003)
 クリスマス・イブ、サンタを待つ少年の前に現れたのは、蒸気機関車。たどり着いた北極点で、少年がもらったものとは？
 幻想的な世界に引き込まれる絵本。

みやこ町の各図書館では、クリスマスにちなんだ、本のコーナーも設置しています。ご利用下さい！



図書館カレンダー ~12月~

日	曜日	中央	犀川	勝山
1	土	①10:30~ ②14:00~		
2	日			
3	月		休館日	休館日
4	火	休館日	☆講座 『木工教室』 12月4日(火) 13:30~	☆講座 『しめ飾りを 手作りしよう』 12月2日(日)
5	水			
6	木			
7	金			
8	土	☆ギャラリー ハニカムガーデン ^o やちこ作品展 『かがやくいのちの すむところ』 ~12月27日(木)	きこの子	①10:30~ ②14:30~
9	日		休館日	休館日
10	月			
11	火	休館日		☆もこもこ クリスマス おはなし会 12月15日(土) 14:00~
12	水			
13	木			
14	金			
15	土			
16	日			
17	月		休館日	休館日
18	火	休館日		
19	水			
20	木			
21	金			
22	土	おひさまの会		
23	日			
24	月		休館日	休館日
25	火	休館日		
26	水			
27	木			
28	金			
29	土			
30	日			
31	月			

年末年始休館
12/28~1/4

ひよこのおはなし会(0~2歳くらい)
 10時30分
 犀川 毎月第2土曜のみ

土曜日のおはなし会(3歳くらいから)
 中央・犀川 14時
 勝山 14時30分

特設

平成 ゆく年・くる年



新しい年がやってくる



冬を楽しむ



図書館員のおすすめ本



『死に山』 ドニー・アイカー (著)

河出書房新社 (2018)

冷戦下のソ連・ウラル山脈で起きた世界一不気味な遭難事故「ディアトロフ峠事件」。遺体発見時、氷点下の中でチーム全員が靴を履かず、衣服もろくに着ていないメンバーも。しかも着衣から異常な濃度の放射線が検出された。事件から半世紀以上経った今、知れば知るほどに謎の多いこの事件の真相をアメリカ人のドキュメンタリー映画作家が追って行く。その結末は…。[リ]

『愛なき世界』 三浦 しをん (著)

中央公論新社 (2018)



洋食屋見習いと植物研究者が恋をした。純粹に何かを追い求める気持ちはきれいで、時々泣きそうな場面もある。愛とは男女の愛だけでない。人の思いやりがいっぱい詰まった本です。[Dream]

『バナの戦争 ツイートで世界を変えた7歳少女の物語』

バナ・アベド (著) 金井 真弓 (訳)

飛鳥新社 (2017)



ツイッターで戦地の現状を発信し、一躍世界の注目を集めたシリアの少女・バナ。平和な時期のこと、どうやって希望を繋いだか、戦争がどれだけ残酷で虚しいか、少女の言葉でありのままに綴った手記。[K]

『陛下、お味はいかがでしょう。』

「天皇の料理番」の絵日記』



工藤 極 (著) 徳間書店 (2018)

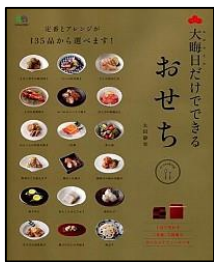
天皇家の食事がどのようにして用意されているのか、その裏側を分かりやすく教えてくれる一冊です。食に関するだけでなく、私たちの知らない皇室の日常エピソードも盛りだくさんです。[もふ]

『大晦日だけでできるおせち』

太田 静栄 (著) 樞出版社 (2016)

新しい年のはじまりを祝う正月に欠かせないおせち。あわただし年末に料理を仕上げていくのはとてもたいへんです。

でも、この本を読めば大丈夫！大晦日 1 日でおせちを作るためのタイムスケジュールつきで、だれでも簡単にたった 1 日で調理を終えることができます。[You]



『星降り山荘の殺人 新装版』 倉知 淳 (著)

講談社 (2017)



雪に閉ざされた山荘で突如発生した密室殺人。残ったメンバーの中に犯人が...と誰もが疑心暗鬼に陥る中、探偵が鮮やかに謎を解く！

「読者への挑戦」があるミステリです。ぜひ謎解きしながら読んでみてください。

[しっぽ]

新着資料案内

図書館のホームページから新着資料の確認ができます。貸出中のもの、他館所蔵のものは、お近くの図書館まで取り寄せることもできます。 ホームページアドレス <http://www.town.miyako.lg.jp/library/top.html>

～小説～

■『血の雫』 相場英雄(著) 新潮社 ■『東京輪舞(ロンド)』 月村了衛(著) 小学館 ■『白いジオラマ』 堂場瞬一(著) 中央公論新社 ■『神さまを待っている』 畑野智美(著) 文藝春秋 ■『流砂』 黒井千次(著) 講談社 ■『無事に返してほしいければ』 白河三兔(著) 小学館 ■『ヘブン』 新野剛志(著) 幻冬舎 ■『ダンテライオン』 中田永一(著) 小学館 ■『雨上がりの川』 森沢明夫(著) 幻冬舎 ■『エリザベスの友達』 村田喜代子(著) 新潮社 ■『戒名探偵卒塔婆くん』 高殿円(著) KADOKAWA ■『月』 辺見庸(著) KADOKAWA ■『芸能の不思議な力』 なかにし礼(著) 毎日新聞出版

～その他～

■『幸運を呼び込むすごい!!おそうじ風水』 紫月香帆(著) 神宮館 ■『憲法問答』 橋下徹(著) 徳間書店 ■『大人の対応力』 齋藤孝(著) ワニブックス ■『いまどきの納骨堂 変わりゆく供養とお墓のカタチ』 井上理津子(著) 小学館 ■『心地よく暮らすお金のくふう』 宝島社 ■『もう失敗しない!米粉の教科書』 柳田かおり(著) みらいパブリッシング ■『桂離宮に学ぶ敷石と飛石の極意』 豊藏均(著) 講談社 ■『とっても好きなうちの猫を鉛筆で描いてみた』 冬杜燈霧(著) 自由国民社 ■『乾物マジックレシピ』 サカイ優佳子(著) 山と溪谷社